

第55回 BCS賞 受賞作品

第55回BCS賞受賞作品 (五十音順)

NBF大崎ビル (旧 ソニーシティ大崎)	(東京都品川区)
京都八百一本館	(京都府京都市)
GINZA KABUKIZA (歌舞伎座・歌舞伎座タワー)	(東京都中央区)
群馬県農業技術センター	(群馬県伊勢崎市)
工学院大学 125周年記念総合教育棟	(東京都八王子市)
国際仏教学大学院大学	(東京都文京区)
シティホールプラザ アオーレ長岡	(新潟県長岡市)
清水建設本社	(東京都中央区)
東大寺総合文化センター	(奈良県奈良市)
文京区立森鷗外記念館	(東京都文京区)
明治安田生命新東陽町ビル	(東京都江東区)
ヤンマーミュージアム	(滋賀県長浜市)
由利本荘市文化交流館 カダーレ	(秋田県由利本荘市)
<特別賞>	
東京駅丸の内駅舎保存・復原	(東京都千代田区)
東京スカイツリー®	(東京都墨田区)
東京スカイツリータウン®	(東京都墨田区)

第55回BCS賞選考委員 (敬称略・五十音順)

伊香賀俊治	慶應義塾大学
遠藤秀平	神戸大学大学院
尾崎 勝	鹿島建設株式会社
栗生 明	株式会社栗生総合計画事務所
小泉雅生	首都大学東京大学院
河野晴彦	大成建設株式会社
佐藤 滋	早稲田大学
田中孝典	株式会社山下設計
田中隆吉	株式会社竹中工務店
古市徹雄	株式会社古市徹雄都市建築研究所
細田雅春	株式会社佐藤総合計画
山本嘉彦	戸田建設株式会社

一般社団法人日本建設業連合会(会長・中村満義 鹿島建設社長)は七月十八日、全国各地からの応募作品五五件のなかから、大学等において建築に関する学科を担当する教授または教授相当の方、設計事務所において設計業務を担当する役員、建設会社において設計、施工等を担当する役員など、合計一二名で構成する第五回BCS賞選考委員会の厳正な選考を経て、「第五回BCS賞」受賞作品として次の一五件(うち特別賞二件)の作品を決定いたしました。

今回の受賞作品は、大屋根の下の広場「ナカドマ」に面して市庁舎機能を配置することで街の賑わいを生み出すことに成功し、周辺市街地との共存を目指した新しいコンセプトが評価された、長岡駅前中心市街地に建つ市庁舎「シティホールプラザ アオーレ長岡」

多様な教室群を四つのL字型を単位としてゾーニングした計画で、中庭を挟む絶妙な配置により、向き合う教室同士相互の活動が見え、建築空間の中に学生の交流活動の姿をうまく取り込んだことが高く評価された「工学院大学一二五周年記念総合教育棟」

歩道提供、構内緑地公開、さらには味わい深い外装と適切な維持管理により、地域の品格向上に寄与し、周辺住宅地に配慮し高さをおさえ分棟化することで、緑の中に見え隠れする快適なキャンパスを創出した「国際仏教学大学院大学」

建物の大部分をスパイラルフロアで連続させるといふ斬新な構成により、生命保険会社の大規模な事務センターという用途にふさわしい一体感があり、かつ変化に富んだダイナミックな事務空間を実現した「明治安田生命新東陽町ビル」

た素晴らしい建築作品です。特別賞には、「東京駅丸の内駅舎保存・復原」及び「東京スカイツリー 東京スカイツリータウン」の二件が選ばれております。受賞作品については、和・英文併記の「第五回BCS賞作品集」を編纂し、国内はもとより各国の在日本大使館にも配布し、わが国

の代表的建築作品として広く紹介することとしております。今回の一五作品を加え、五五回までの受賞作品総数は、八七九件となります。表彰式は、本年十一月十四日(金)、東京・内幸町の帝国ホテルで行う予定です。

NBF大崎ビル (旧 ソニーシティ大崎)



所在地: 東京都品川区大崎2-10-1
建築主: ソニー株式会社
設計者: 株式会社日建設計
施工者: 鹿島建設株式会社
竣工日: 平成23年3月18日

ヒートアイランド化抑制を目指したバイオスキムルバーが特徴的な建物である。ダーク色の外壁とのコントラストで、個性的な外観を演出し、人工地盤を避けた周辺の緑地も、わずか3年で見事な森となっている。

BCS賞のあらまし

「BCS賞」は、建築に係わる事業企画の質および計画・設計、施工、維持管理その他建築技術の進歩向上を図り、もって良好な建築資産を創出し、わが国の文化の進展と地球環境の保全に寄与することを目的に1960(昭和35)年に創設された建築賞です。毎年、国内の優良な建築物が表彰されています。

この賞の特徴は、単にデザインの視点だけではなく、建築の企画・設計・施工・維持管理等に関する総合評価に基づいて選考し、建築主・設計者・施工者の三者を表彰する点にあります。

賞の対象は種類・規模にかかわらず、国内において建築された建築物ないしは建築群で、供用開始後1カ年以上経過したものです。

本賞で選ばれた作品のほか、現地調査を経た候補作品のなかから、特別賞として、環境への配慮、革新技術の適用、建物修復など伝統技術の継承、都市再開発の推進等、固有の課題に対する取り組みで特に優れていると認められた作品を選考することがあります。

表彰式では毎年、受賞作品の建築主・設計者・施工者に対し、それぞれ表彰状を贈るほか、建築主には受賞作品に取り付けることのできるブロンズ製表彰パネルを、設計者および施工者(共同企業体の場合は、代表者)には賞牌を贈呈しています。

京都八百一本館



所在地: 京都府京都市中京区東洞院通三条下る三文字町220
建築主: 株式会社セントラルフルーツ
設計者: 鹿島建設株式会社
施工者: 鹿島建設株式会社
竣工日: 平成25年3月31日

屋上に設けた農園により、都心で農業を広げる核を形成したいという建築主の大胆なプログラムを真摯に受け止め、京都の街並みに溶け込む、奥ゆかしい外観とともに、建築に見事に結実している。

GINZA KABUKIZA (歌舞伎座・歌舞伎座タワー)



所在地: 東京都中央区銀座4-12-15
建築主: 松竹株式会社
株式会社歌舞伎座
設計者: 株式会社三菱地所設計
株式会社隈研吾建築都市設計事務所
施工者: 清水建設株式会社
竣工日: 平成25年2月28日

制約のある敷地条件の中、劇場としての歌舞伎座の独立性を高め、メガストラクチャーの巧みな配置により高層棟との調整をはかり、伝統芸能の場を歴史的な連続性のなかで再生している。

ヤンマーミュージアム



所在地: 滋賀県長浜市三和町6-50
建築主: ヤンマー株式会社
設計者: 株式会社 日本設計
施工者: 清水建設株式会社
竣工日: 平成25年3月4日

全面に広がる水盤、ビオトープのある緑の大屋根、ガラスとコンクリートボックスの3つの要素をデザインした環境配慮型の企業ミュージアムである。長浜の特徴である水の景、舟板塀を取り込み、長浜の活性化に繋げている。

明治安田生命新東陽町ビル



所在地: 東京都江東区東陽2-2-11
建築主: 明治安田生命保険相互会社
設計者: 株式会社竹中工務店
施工者: 株式会社竹中工務店
竣工日: 平成23年11月30日

建物の大部分をスパイラルフロアで連続させるという斬新な構成により、生命保険会社の大規模な事務センターという用途に相応しい、一体感があり、かつ変化に富んだ、ダイナミックな事務空間を実現している。

文京区立森鷗外記念館



所在地: 東京都文京区千駄木1-23-4
建築主: 文京区
設計者: 株式会社陶器二三雄建築研究所
 オーヴ・アラップ・アンド・パートナーズ・
 ジャパン・リミテッド
施工者: 日本建設株式会社
竣工日: 平成24年5月31日

森鷗外の住居『観潮楼』の跡地に計画された住宅のような佇まいを持った佳作である。狭い敷地に往時の面影を残しながら、鷗外の文学性を空間の構成や材料、その仕上げなど深い洞察力により濃密に表現している。

国際仏教学大学院大学



所在地: 東京都文京区春日2-8-9
建築主: 学校法人国際仏教学院
設計者: 株式会社横総合計画事務所
施工者: 株式会社竹中工務店
竣工日: 平成22年2月26日

周辺住宅地に配慮し、高さを抑え分棟化することで、緑の中に見え隠れする快適なキャンパスとなっている。歩道提供、構内緑地公開、さらには味わい深い外装と適切な維持管理により、地域の品格向上に果たした役割は大きい。

工学院大学 125周年記念総合教育棟



所在地: 東京都八王子市中野町2665-1
建築主: 学校法人工学院大学
設計者: 株式会社千葉学建築計画事務所
 有限会社金箱構造設計事務所
 株式会社環境エンジニアリング
施工者: 大成建設株式会社
竣工日: 平成24年8月24日

多様な教室群を4つのL字型を単位としてゾーニングした明確な計画である。中庭を挟む絶妙な配置により、相互の教室の中の活動が見え、学校における交流活動の姿がすぐれた建築空間としてとらえられている秀作である。

群馬県農業技術センター



所在地: 群馬県伊勢崎市西小保方町493
建築主: 群馬県
設計者: 株式会社SALHAUS一級建築士事務所
施工者: 関東建設工業株式会社
 株式会社大雄建設
竣工日: 平成25年1月

小断面の木材を組み合わせて、印象的な大屋根の建築が作り上げられている。開かれた設計者選定システムを採用し、地元産の木材を用いて架構をしていくなど、建築に求められる社会的な役割を、高度なレベルで果たしている。

特別賞

東京スカイツリー® 東京スカイツリータウン®



所在地: 東京都墨田区押上1-1-2
建築主: 東武鉄道株式会社
 東武タワースカイツリー株式会社
設計者: 株式会社日建設計
施工者: 株式会社大林組
 株木建設株式会社
 東武建設株式会社
 大成建設株式会社
 東武谷内田建設株式会社
竣工日: 平成24年2月29日

線路と川に挟まれた制約の多い敷地条件の中で、世界一の高さの斬新な電波塔を作り上げた設計・施工技術は、建築技術の革新という面で、時代を象徴する大きな成果を上げた。

東京駅丸の内駅舎保存・復原



所在地: 東京都千代田区丸の内1-9-1
建築主: 東日本旅客鉄道株式会社
設計者: 東日本旅客鉄道株式会社
 株式会社ジェイアール東日本建築設計事務所
 株式会社東京建築研究所
施工者: 鹿島建設株式会社
 清水建設株式会社
 鉄建建設株式会社
竣工日: 平成24年10月1日

東京のシンボルとも言える歴史的建造物の保存・復原は、建築主・設計者・施工者のみならず、多くの関係者の努力によって見事に実現された。限られた工期内で、駅舎を運営稼働させながらの高度な施工は特筆に値する。

由利本荘市文化交流館 カダーレ



所在地: 秋田県由利本荘市東町15
建築主: 由利本荘市
設計者: 株式会社新居千秋都市建築設計
施工者: 戸田建設株式会社
竣工日: 平成23年11月10日

交流と学習の2施設を屈折する壁体で構造化し、有機的に合築した多世代の居場所を創出する施設である。交流施設の大ホールは、平土間可変で利用率を高め、学習施設は巧みな回遊動線により地下都市の街路を思わせる。

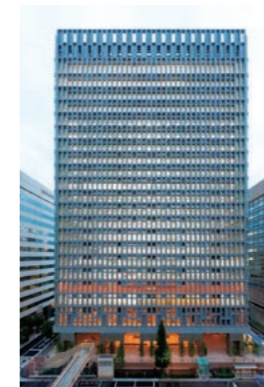
東大寺総合文化センター



所在地: 奈良県奈良市水門町100
建築主: 宗教法人東大寺
設計者: 株式会社建築研究所アーキヴィジョン
 有限会社金箱構造設計事務所
施工者: 株式会社大林組
 三和建設株式会社
 株式会社ゴセケン
竣工日: 平成22年9月30日

部屋免震を備えた高い技術レベルの収蔵施設を、歴史的景観の中に違和感なく溶け込ませながら実現している。さらにミュージアムとしての一部公開、既存体育館の活用など、周辺への貢献、コンテクストへの深い配慮がうかがえる。

清水建設本社



所在地: 東京都中央区京橋2-16-1
建築主: 清水建設株式会社
設計者: 清水建設株式会社
施工者: 清水建設株式会社
竣工日: 平成24年5月15日

自社の本社ビルとして、様々な技術を展開し、「省エネと快適性を両立し地球環境に配慮した災害に強い建物をつくる」というコンセプトを具現化している。近接地に子育て支援施設を建設し、譲渡するなど、地域にも大きく貢献している。

シティホールプラザ アオーレ長岡



所在地: 新潟県長岡市大手通1-4-10
建築主: 長岡市
設計者: 株式会社隈研吾建築都市設計事務所
 江尻建築構造設計事務所
 株式会社森村設計
施工者: 大成建設株式会社
 株式会社福田組
 株式会社中越興業
 株式会社池田組
竣工日: 平成24年3月30日

長岡駅前の中心市街地に建つ市庁舎である。大屋根の下の広場「ナカドマ」に面して市庁舎機能を配置することで街の賑わいを生み出すことに成功している。周辺市街地との共存を目指した新しいコンセプトの市庁舎である。